

「南阿蘇えほんのくに」笑顔をとどけるブルービーフェスタ開催

富士フイルム九州株式会社（社長：植松 健二、以下：

FFQ）は、絵本を通じた文化活動に取り組む「南阿蘇えほんのくに」が進める「ブルービー※1フェスタ」に毎年特別協賛しています。

「南阿蘇えほんのくに」は「絵本」をキーワードに、南阿蘇在住の方々が中心となり、地域文化の振興や環境保全、交流の推進などを目的に2006年5月よりスタート。FFQは2006年12月に平和条約を締結し、この活動を支えるパートナー（第1号）となりました。

ブルービーフェスタでは、絵本に触れる機会を多く設けることで、親子で楽しめるイベントを作り上げています。

FFQは、写真文化を継承したいという想いと共に、物づくりを通して、親子の絆を深める活動をめざし、「フォトえほんづくり」を支援して参りました。この「フォトえほん」とは挿絵の変わりに、自分で撮った写真を用い、ストーリー性をもたせ、世界にひとつだけの絵本を作り上げるものです。また、えほんのくにでは、新たに「フォトポエム作り」を始められています。

これは、思い思いに撮られた写真に詩を添えたもので、心のこもった素敵な作品が出来上がります。

FFQは、これからも地域社会と共存する企業を目指し、積極的な地域との交流を図っていくとともに「南阿蘇えほんのくに」とのパートナーシップによる活動を通し『みんながやさしくなれる』新しい文化の創造に、人間の喜び・感動などを表現する「写真文化」を守り育てる活動が一助となるよう努めていきます。

※1「ブルービー」とは、阿蘇に生息する青い蜂のことで、見た人に良いことが重なったことから、幸せを呼ぶ蜂とも呼ばれています。

